



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日

上場会社名	ヒラキ株式会社	上場取引所	東
コード番号	3059	URL	https://company.hiraki.co.jp
代表者 (役職名)	代表取締役	(氏名)	梅木 孝雄
問合せ先責任者 (役職名)	取締役現業支援本部長	(氏名)	姫尾 房寿 (TEL) (078)967-4601
配当支払開始予定日	—		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,367	△5.0	58	△66.4	75	△59.0	51	△60.1
2025年3月期第1四半期	3,544	△7.7	175	△5.8	185	△1.1	128	△0.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 46百万円(△61.3%) 2025年3月期第1四半期 120百万円(△48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	10.54	—
2025年3月期第1四半期	26.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	16,376	6,480	39.6
2025年3月期	14,988	6,482	43.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 6,480百万円 2025年3月期 6,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	0.8	80	28.9	80	30.2	50	32.1	10.27
通期	13,200	1.9	160	—	160	—	100	—	20.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	5,155,600株	2025年3月期	5,155,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	288,193株	2025年3月期	288,193株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	4,867,407株	2025年3月期1Q	4,867,407株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が見られます。一方、食料品を主に生活必需品の物価上昇による消費者マインドの下振れの懸念や、米国の関税政策の影響など不確定要素も多く、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。また、当社が属する小売業におきましては、消費者の節約志向が一層高まり、価格面を含めた競争が厳しさを増しています。

このような環境の下、当社グループは当期の基本戦略を「商品力の強化＝価格から価値へ」とし、価格以上の価値をお客様にお届けすべく開発体制を強化し、顧客満足度の高い商品の提供を目指してまいりました。しかしながら、通信販売事業の売上が計画を下回った結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、33億67百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は58百万円（前年同期比66.4%減）、経常利益は75百万円（前年同期比59.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

当社グループの報告セグメントの当第1四半期連結累計期間における業績は、次のとおりであります。

① 通信販売事業

通信販売事業におきましては、商品面では、春夏の販売促進商品「ニットパンプス」「厚底スニーカー」「半袖Tシャツ上下セット」の他、400点を超える新商品を投入いたしました。また、販売促進面では、インフルエンサー投稿、WEB広告の他、期間限定価格の家計応援キャンペーンを実施し、新規顧客および既存顧客の受注獲得に努めました。結果、重点販売商品である『立ったまま履ける「SP-ON」』は、当期中に3万4千足を販売し発売来累計10万足に迫る勢いで堅調に推移しました。しかしながら、その他商品につきましては、価格を含めて商品の価値をお客様に明確に訴求することができず、受注件数は前年同期を下回りました。この結果、売上高は15億61百万円（前年同期比11.1%減）となりました。利益面は、減収および円安による粗利益率の低下により、セグメント利益は83百万円（前年同期比60.5%減）となりました。

② 店舗販売事業

店舗販売事業におきましては、総合店は前期の岩岡本店食品館リニューアル等の効果により食品を主体に、また、靴専門店も既存店・新店ともに堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。また、重点販売商品である「SP-ON」は、当期中に1万6千足を販売し発売来累計5万足を突破するなど、靴売上の下支え役を果たしました。この結果、売上高は17億56百万円（前年同期比2.1%増）となりました。利益面は、増収およびチラシ配布の効率化などによって販管費を削減した結果、セグメント利益は94百万円（前年同期比39.9%増）となりました。

③ 卸販売事業

卸販売事業におきましては、一部の主力取引先へのサンダルおよびホームセンター向けスニーカーを主に販売を伸ばしましたが、その他取引先については前年同期を大きく下回った結果、売上高は49百万円（前年同期比26.3%減）となりました。利益面は、販管費の削減に努めましたが減収の影響が上回り、セグメント損失は1百万円（前年同期はセグメント利益4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況の分析)

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ14億29百万円増加し、117億46百万円となりました。これは、現金及び預金が20億72百万円増加し、商品が3億7百万円、売掛金が2億9百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、46億29百万円となりました。これは、有形固定資産が58百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ13億87百万円増加し、163億76百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億54百万円増加し、36億10百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が2億14百万円増加し、買掛金が1億81百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ12億35百万円増加し、62億85百万円となりました。これは、長期借入金が12億47百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億89百万円増加し、98億95百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1百万円減少し、64億80百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が4百万円減少したこと等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.6ポイント低下し、39.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ16億72百万円増加し、43億53百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、6億77百万円（前年同期比6.5%増）となりました。これは主に、棚卸資産の減少額4億2百万円、売上債権の減少額2億8百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億5百万円（前年同期比93.3%増）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出20億円、定期預金の払戻による収入16億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、14億1百万円（前年同期比0.4%減）となりました。これは主に、長期借入れによる収入20億円、長期借入金の返済による支出5億38百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在の状況を踏まえ、2025年5月14日の決算短信にて発表しました2026年3月期の業績予測を見直した結果、当該四半期において2026年3月期の連結業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,480,986	8,553,081
売掛金	769,508	560,032
商品	2,834,965	2,527,835
未着商品	126,169	31,165
貯蔵品	11,254	11,351
その他	100,398	68,654
貸倒引当金	△6,160	△5,130
流動資産合計	10,317,122	11,746,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,652,003	1,607,386
土地	2,589,106	2,589,106
その他（純額）	177,596	163,260
有形固定資産合計	4,418,705	4,359,753
無形固定資産	52,135	47,442
投資その他の資産	200,607	222,248
固定資産合計	4,671,448	4,629,444
資産合計	14,988,570	16,376,435
負債の部		
流動負債		
買掛金	723,490	541,809
1年内返済予定の長期借入金	1,917,616	2,132,024
未払法人税等	25,351	50,773
賞与引当金	102,134	63,909
役員賞与引当金	-	1,250
契約負債	13,707	13,010
その他	673,803	807,977
流動負債合計	3,456,103	3,610,754
固定負債		
長期借入金	4,718,307	5,965,604
退職給付に係る負債	201,481	201,831
資産除去債務	54,205	56,513
その他	76,061	61,267
固定負債合計	5,050,055	6,285,217
負債合計	8,506,159	9,895,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	450,452	450,452
資本剰余金	1,148,990	1,148,990
利益剰余金	4,965,282	4,967,904
自己株式	△154,633	△154,633
株主資本合計	6,410,091	6,412,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,773	54,742
繰延ヘッジ損益	7,919	1,687
為替換算調整勘定	9,627	11,321
その他の包括利益累計額合計	72,320	67,751
純資産合計	6,482,411	6,480,463
負債純資産合計	14,988,570	16,376,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,544,682	3,367,801
売上原価	1,857,128	1,846,609
売上総利益	1,687,553	1,521,192
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	363,797	361,257
貸倒引当金繰入額	1,632	522
給料手当及び賞与	429,942	423,648
賞与引当金繰入額	67,227	63,909
その他	649,739	612,938
販売費及び一般管理費合計	1,512,338	1,462,276
営業利益	175,215	58,916
営業外収益		
受取利息	1,516	3,987
受取配当金	1,412	1,681
為替差益	7,207	10,257
その他	7,492	9,748
営業外収益合計	17,628	25,675
営業外費用		
支払利息	6,598	8,612
その他	870	7
営業外費用合計	7,469	8,619
経常利益	185,374	75,971
税金等調整前四半期純利益	185,374	75,971
法人税、住民税及び事業税	75,875	42,974
法人税等調整額	△19,200	△18,298
法人税等合計	56,674	24,675
四半期純利益	128,699	51,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,699	51,295

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
四半期純利益	128,699	51,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,512	△31
繰延ヘッジ損益	△16,040	△6,232
為替換算調整勘定	△1,545	1,694
その他の包括利益合計	△8,073	△4,569
四半期包括利益	120,626	46,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,626	46,726
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	185,374	75,971
減価償却費	69,746	68,891
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△589	△1,030
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44,010	△38,225
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,250	1,250
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,104	350
受取利息及び受取配当金	△2,928	△5,668
支払利息	6,598	8,612
為替差損益 (△は益)	△560	128
売上債権の増減額 (△は増加)	228,606	208,803
棚卸資産の増減額 (△は増加)	371,343	402,037
仕入債務の増減額 (△は減少)	△57,053	△180,309
契約負債の増減額 (△は減少)	△874	△697
その他	△117,280	163,683
小計	643,727	703,798
利息及び配当金の受取額	3,401	6,949
利息の支払額	△7,591	△10,474
法人税等の支払額	△3,444	△22,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	636,092	677,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△2,000,000
定期預金の払戻による収入	300,000	1,600,000
有形固定資産の取得による支出	△10,019	△4,134
投資有価証券の取得による支出	△149	△149
その他	375	△1,215
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,794	△405,499
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,000,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△534,203	△538,295
配当金の支払額	△47,087	△47,291
その他	△12,195	△13,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,406,513	1,401,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,735	△1,162
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,834,546	1,672,094
現金及び現金同等物の期首残高	2,860,598	2,680,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,695,145	4,353,081

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,757,084	1,720,557	67,040	3,544,682	—	3,544,682
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,757,084	1,720,557	67,040	3,544,682	—	3,544,682
セグメント利益	211,112	67,323	4,514	282,950	△ 107,734	175,215

- (注) 1 セグメント利益の調整額△107,734千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 当社グループの売上高は、受取家賃8,706千円を含み、その他はすべて顧客との契約から認識した収益です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,561,952	1,756,454	49,394	3,367,801	—	3,367,801
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,561,952	1,756,454	49,394	3,367,801	—	3,367,801
セグメント利益又は損失(△)	83,483	94,203	△1,273	176,412	△117,496	58,916

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△117,496千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 当社グループの売上高は、受取家賃8,259千円を含み、その他はすべて顧客との契約から認識した収益です。